

秋季 営農座談会資料

令和5年9月 JAみい

1. あいさつ

5. 園芸振興方針・農産物買取販売強化について (P 5 ~ P 6)

2. JA事業報告 (P 1)

6. 生産資材関係について (P 7)

3. 持続可能な地域農業を確立する取組について (P 2)

7. その他

4. 高品質麦・大豆の安定生産の実践について (P 3 ~ P 4)

座談会資料が必要な方は各支店・事業所に備え付けておりますので、お気軽に
お声かけ下さい。また、JAみいのホームページにも9/14(木)以降に掲載する予定
です。

【JAみいホームページアドレス】※「農のこと」に掲載しております
<https://www.ja-mii.com>

主要事業概況表

令和5年8月31日現在（単位：千円）

事業所名	正組合員数	貯金残高			貸出金残高			長期共済保有高(万円)			購買品供給高			販売品販売高		
		8月末計画	8月末実績	達成率	8月末計画	8月末実績	達成率	令和5年度期首保有額	8月末保有高	期首対比	8月末計画	8月末実績	達成率	前年同月実績	8月末実績	前年対比
小郡中央支店	1,540	29,420,000	29,430,234	100.0%	4,819,639	4,812,331	99.8%	7,981,550	7,810,867	97.86%	4,868	15,235	313.0%	386,041	552,481	143.1%
北野中央支店	1,334	24,071,000	23,822,358	99.0%	3,898,307	3,939,884	101.1%	8,044,056	7,908,048	98.31%	4,355	10,499	241.1%	1,790,578	2,102,066	117.4%
大刀洗中央支店	1,344	23,197,000	23,198,494	100.0%	2,463,789	2,399,371	97.4%	6,793,985	6,657,443	97.99%	3,999	8,476	212.0%	349,682	488,772	139.8%
本店・営農センター		769,000	805,071	104.7%	870,898	904,198	103.8%							25	25	99.7%
農機燃料センター											285,400	290,748	101.9%			
ライスショップ												721				
経済センター											838,800	902,697	107.6%			
経済部											1,500	4,227	281.8%			
合計	4,218	77,457,000	77,256,157	99.7%	12,052,633	12,055,784	100.0%	22,819,591	22,376,358	98.06%	1,138,922	1,232,603	108.2%	2,526,326	3,143,343	124.4%

【 持続可能な地域農業を確立する取り組み 】

1. 令和5年度 経営所得安定対策について

対象者：担い手農家（認定農業者、集落営農、認定新規就農者）

内 容：I 畑作物の直接支払交付金（ゲタ対策）

II 米・畑作物の収入減少影響緩和交付金（ナラシ対策）

III 水田活用の直接支払交付金

【参考】令和5年産～令和7年産 畑作物の直接支払交付金（ゲタ対策）の単価について

品種	消費税課税事業者向け単価 (60kg当たり)	消費税免税事業者向け単価 (60kg当たり)
シロガネコムギ（1等 A）	5,560円	5,970円
チクゴイズミ（1等 A）	5,560円	5,970円
ちくしW2号（1等 A）	7,860円	8,270円
はるか二条（1等 A）	5,870円	6,220円
はるさやか（1等 A）	5,870円	6,220円

※ 令和5年産から消費税の課税事業者・免税事業者で単価が異なります。

※ ビール麦は対象になりません。また大豆については収穫前そのため未定です。

2. 出荷資材高騰対策事業について

① 概要

原油価格の上昇や円安による出荷資材高騰の影響を受ける農林漁業者に対し、出荷資材経費の一部を助成することで、価格上昇に伴う負担の軽減を図り、併せてワンヘルス認証取得を推進することで、地産地消につなげる事業です。

② 事業内容

出荷資材低減の取組やワンヘルス認証を取得する農林漁業者に対し、令和5年年4月から令和6年3月までの出荷資材経費の一部を助成。

(1) 補助要件

以下のいずれかに該当すること。

① 出荷資材の低減に取り組むこと

- ・ダンボールのショートフラップ化
- ・ダンボールの小型化、薄型化
- ・ダンボールの色の変更（有色から素材色）
- ・フィルムの薄膜化
- ・トレイの小型化
- ・その他

② ワンヘルス認証を取得し、認証ロゴマークが印刷された出荷資材を使用すること

(2) 補助率

定額（出荷資材高騰対策費の助成単価一覧）

① 令和4年度と令和5年度の出荷資材経費の差額の1/2相当額

② 令和4年度と令和5年度の出荷資材経費の差額の2/3相当額

※ 申請手続きについてはHPや回覧等を通じてご案内致します。

3. 農業経営等に関する取り組み

① 集落営農組織・個別経営体の法人化支援

農地中間管理事業の活用、法人化に関する研修会の開催を行います。

② 新規就農者支援

農地・栽培品目・資金・補助金等の相談支援をJAと関係機関が連携し行います。

③ 青色申告

青色申告データを基に経営分析を行い農家所得向上への支援を行います。

また、JAみい青色申告会への令和6年分からの入会希望者説明会は下記の予定です。

日時：令和5年11月16日（木）第1回目 10:00～ 第2回目 14:00～

場所：JAみい営農センター 2階 大会議室

※ 詳細は11月号アグリピープルに掲載予定です。

問い合わせ先 JAみい営農センター 青色申告会TEL 78-7755

4. TAC活動について

「地域農業の担い手」に日々出向き、その「担い手」の声・要望を収集しJAにつなぐことにより、JAグループの事業に反映させJAグループの事業基盤の充実に貢献していきます。

現在、3名のTACが兼任として活動を行っておりますので、皆様方にお伺いした際にはよろしくお願いします。

5. 労災（労働者災害補償制度）

JAみいでは、事業主及び家族従事者が加入できる労災保険の特別加入制度の労災組合（特定農作業従事者・指定農業機械作業従事者）があり、アグリ協同組合を通じての加入ができます。

特別加入制度とは、労働者以外の方のうち、業務の実態や災害の発生状況からみて、労働者に準じて保護することがふさわしいと見なされる人に対して労災保険に加入することを認めている制度です。

① 特定農作業従事者（年間販売額300万円以上又は経営面積2ha以上の方が加入できます）

I トラクター等の農業機械を使用する作業 II 2m以上の高所での作業

III サイロ等の酸欠危険のある作業 IV 農薬散布 V 牛・馬・豚に接触する作業

② 指定農業機械作業従事者（指定された機械を使用し農作業を行う方が加入できます）

動力耕転機その他農業用トラクター・動力溝堀機・自走式田植機・自走式防除用機・自走式動力刈取機・自走式収穫用機械・自走式運搬用機械・動力脱穀機や動力草刈機などの定置式または携帯式機械・無人航空機

詳しくは各支店営農経済課へお尋ねください。

麦づくりの8つのポイント!!

ポイント

1 種子更新の徹底

更新率100%が
必須です！

ポイント

2 適期播種の励行

○麦種ごとの播種適期

小麥	11月15日	～	11月25日
大麥	11月20日	～	12月5日
はだか麦	11月15日	～	11月30日

●播種期が早すぎると、収量・品質の低下や凍霜害の発生を招く恐れがあります。

ポイント

3 排水対策の徹底

- 播種前には、弾丸暗渠・排水溝の整備など、事前準備を必ず行いましょう！
- 播種後、ほ場の周囲及びほ場内を3m以内の間隔で作溝し、溝と排水溝を確実につなぎ、地表排水の効果を高めましょう！



ほ場内の溝をつなぐ



周囲溝と排水口をつなぐ

ポイント

4 土づくり・適正な施肥の実践

- JA麦作ごよみを基本に施肥。
- 土壤改善目標pH6.0～6.5(土壤診断の実践)
特に、大麦・はだか麦は酸性障害が発生しやすいため、土壤改良資材による酸度矯正を行いましょう。
- 地力向上のため、稻わら・麦わらは燃やさずにすき込み、堆肥の投入を行いましょう。

実需者が求めるタンパク質を確保するために、確実に追肥を実施しましょう！

- 小麦は追肥2回(1月中下旬・3月上旬)の徹底。追肥後、必ず土入れを実施。
- ミナミカオリ・ちくしW2号(一麦)・みなみのやわらは穂揃い期追肥を徹底。
- 過去2年以上、目標タンパク質含有率を達成できていない場合は、以下の対策をとる。

用途(品種)	タンパク向上対策	目標タンパク質含有率
日本めん用小麦 (シロガネコムギ、チクゴイズミ、ニシホナミ、にしのやわら)	穂揃い期追肥(窒素成分2kg/10a程度)を実施。	10.0%以上
パン・中華めん用小麦 (ミナミカオリ、ちくしW2号、みなみのやわら)	穂揃い期追肥の施肥量を増やす。 (目安として、窒素成分1kg増肥で、タンパク質含有率は0.5%向上する)	12.0%以上



ポイント

5 踏圧(麦踏み)、土入れ、雑草防除の徹底

- 踏圧(麦踏み)……12月下旬～2月下旬(節間伸長開始前まで)に3～4回実施。
- 土入れ…………1月中下旬、2月上中旬、2月下旬～3月上旬に3回程度実施。
- 雑草防除…………除草剤使用にあたっては、JA麦作ごよみを参照。

ポイント

6 赤かび病防除の徹底(農薬の適正使用と飛散防止)

- 適期防除
小麦・はだか麦……開花期(出穂後7～10日)～開花最盛期
大麦……………薬殼抽出期(出穂後12～14日)

2回目は1回目防除の
7～10日後に実施

※ミナミカオリ・ちくしW2号・みなみのやわら・はるか二条・イチバンボシは、赤かび病の耐性が弱いため、2回防除を基本とする。

他品種でも降雨や曇天が続き、多発が予想される場合は補正防除を行う。

☆食用麦として販売するためには、赤かび病防除は必須です。

かび毒(DON)は人畜に中毒症状を起こす恐れがあることから、農産物検査規格において被害粒の混入限度が0.0%と厳しく設定されています。

ポイント

7 適期収穫の徹底

- 収穫適期…………成熟期より2～4日後、穀粒水分25%以下
- 収穫前に、カラスノエンドウなど混入する恐れのある雑草は必ず除去して下さい！

ポイント

8 GAPの活用と生産履歴の記帳

- 安全・安心な麦生産と栽培改善に活用するために、
管理作業の実施日や使用した農薬・肥料名、使用量は必ず記帳しましょう。
- 記帳した生産履歴はJAが指定した日までに必ず提出しましょう。

日本一の麦をつくろう!!

(参考)

麦類令和5年産作付面積実績と令和6年産作付面積計画

(播種前契約より)

(採種の面積は含みません)

単位:ha

施設 品種	北野C E		吹上・八坂C E		大刀洗C E		みい地区計	
	5年産 実績	6年産 計画	5年産 実績	6年産 計画	5年産 実績	6年産 計画	5年産 実績	6年産 計画
チクゴイズミ	63.0	65.2	164.9	174.5	124.5	108.0	352.4	347.7
シロガネコムギ	88.8	98.2	144.3	153.8	175.9	174.4	409	426.4
ちくしW2号	—	—	302.4	302.7	—	—	302.4	302.7
はるか二条	69.6	70.5	—	—	—	—	69.6	70.5
はるさやか	—	—	268.9	235.4	86.4	94.0	355.3	329.4
計	221.4	233.9	880.5	866.4	386.8	376.4	1488.7	1476.7

ふくよかまる

品種名「ちくしB5号」

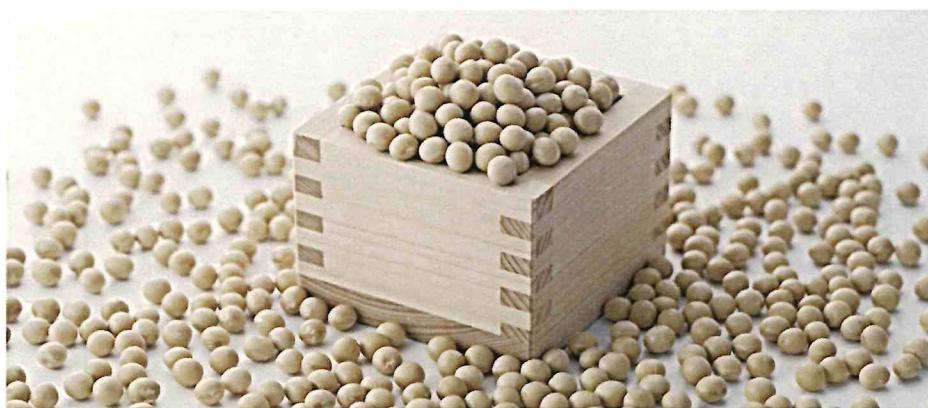
～「ふくよかまる」名前の由来～

大豆が大きく元気に「ふくよか」に育ち、皆様に「福」を届けたいとの思いと、大豆の「まるい」形を表したもの

＼ふくよかまる(品種名:ちくしB5号)の特徴／

「フクユタカ」と比較して

- 播種適期が7月1日～20日と広い
- 成熟期が2日程度早い
- 草丈がやや低く、倒伏に強い
- 粒は大きく、収量は8%多い
- 最下着莢高が高く、収穫ロスは少ない
- 早播しても青立ち、倒伏が少ない
- 大豆本来の「甘み、コク」が強い



栽培のポイント

1. フクユタカより早播できる

① 県北は6月下旬から、県南は7月上旬から播種が可能。

② 播種適期内の7月20日までに播種する。

③ 播種時期に合わせた播種量を設定

播種 震度	播種期	条間(cm) × 株間(cm)	播種量(kg/10a)	播種数 (粒/m ²)	1条1m 目標出芽本数
					7月上旬 7月中旬 7月下旬
	7月上旬	70 × 20~25	3.4~4.3	11~14	8~10
	7月中旬	70 × 15~20	4.3~5.7	14~19	10~13
	7月下旬	70 × 10~15	5.7~9.0	19~29	13~15

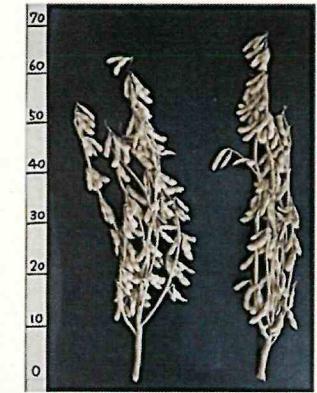
④ 早播きは雑草が多くなるため、雑草防除を徹底。

2. 梅雨明け後は暗きよを閉じて、乾燥害を回避

3. 成熟期がフクユタカより早いため、早めに荷受け計画

ふくよかまる(品種名:ちくしB5号)作付計画

年度	作付面積(ha)	新たに導入するJA名
R4	789	むなかた、たがわ
R5	4,000	柳川、筑前あさくら、筑紫、 にじ、ふくおか八女、北九
R6	6,000	みい、くるめ、福岡大城、 みなみ筑後
R7	全面積	糸島、みづま、直鞍、 ふくおか嘉穂、福岡京築



「ふくよかまる」で単収200kg/10a
(県平均)を目指しましょう!!

【園芸振興方針】

近年の農業を取り巻く状況は、頻繁に発生する自然災害との戦いとなっています。7月の世界平均の気温と海面水温が観測史上最高となり、各地での線状降水帯の発生や酷暑は、数十年に一度と言うことは、もう「珍しい現象とは言えない」状況になっています。管内においても農作物が浸水し甚大な被害をもたらし、この影響により出荷量は7割減少し一時的な値動きはありました。依然厳しい販売状況に変わりありません。また、秋冬野菜定植は乾燥傾向の予想で、計画通り播種出来ずに予定より遅れて出荷される見込みです。JAとして、生産コストに見合った価格を求め、共同出荷のメリットを打ち出して生産者の所得向上に努めるための販売努力を惜しません。その販売方法の一つとして一般市場を通さず販売する直販事業の事業展開を進めています。(直販業者26社)また、栽培の基本となる土づくりを行い、収量アップと栽培面積の拡大を図り、同時に新品目の導入を目指し、部会加入を推進して行きます。

1) JA集荷でのメリット

- (1) 「食べてみ！®」のブランド化で全国の卸売市場や量販店に販売展開
(全国の翌日可能な卸売市場39社・直接量販店納品業者5社)
- (2) 直販事業による販売で、生産者の手取りアップを目指している
(通常出荷と直販事業の手数料は4.1%差が出る)
- (3) 野菜のセット販売と契約栽培による所得の安定を目指している
(年間約65種類の野菜が集出荷されている)
- (4) 部会での情報共有による結束力と安定基金加入により価格補償あり
(国と県単事業の安定基金加入可能)

2) 部会への加入

JAみいは、部会や研究会等への加入や、様々な野菜の販売を推進しています。尚、部会や研究会等への加入には、いくつかの要件がありますので詳しくは園芸流通センター、大刀洗集荷場(花卉担当配属)までお問い合わせください。

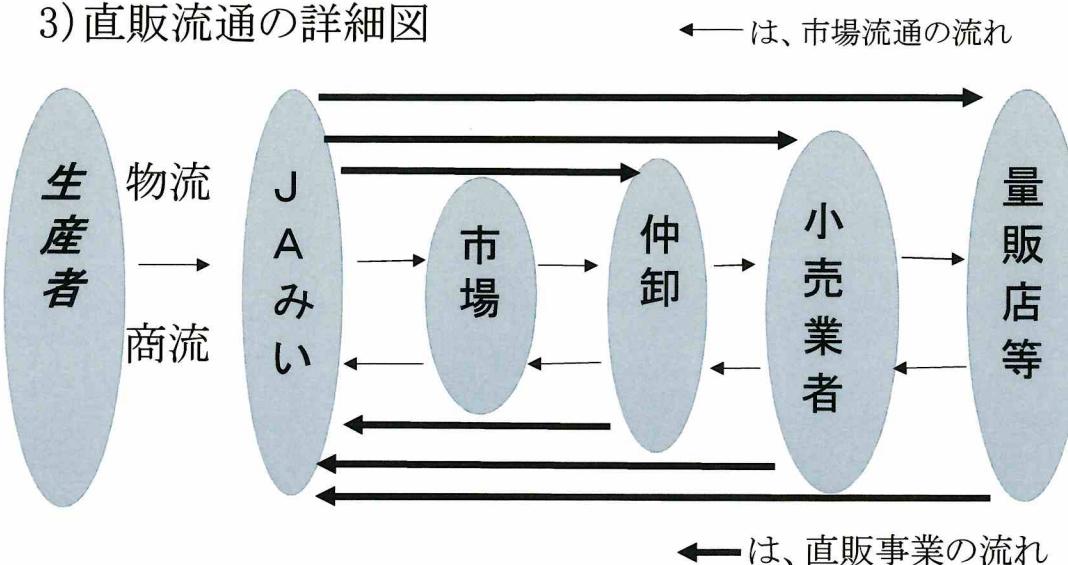
園芸流通センター

電話 0942-23-1710

大刀洗集荷場

電話 0942-77-0700

3) 直販流通の詳細図



4) 野菜推進品目

- リーフレタス(露地栽培)
量販店、加工業者と契約があり、需要の多い品目
- 小ネギ、にら、きゅうり(施設栽培)
量販店、加工業者として需要の多い品目
- ほうれん草(露地、施設栽培)
量販店、業務用商材として非常に需要の多い品目

5) 花卉推進品目

- トルコキキョウ(14名)
需要が多い品目で2度切が可能
- ラナンキュラス(7名)
品種のバラエティーが豊富
- 金魚草(4名)
寒さには比較的強い

将来への向けての取り組み

多様な価値や特色が求められている中、同質化競争からの脱却も可能な有機栽培(有機JAS認証)へ向けた組織作りを行います。

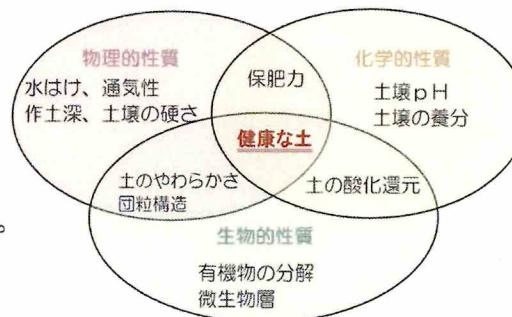
土づくりには良質堆肥がいちばん！

～ 良質堆肥を使った土づくりのすすめ～

○ 良い土とは

安定して品質の良い作物を作るには、良い土が必要です。良い土とは、右図のように物理的性質、化学的性質、生物的性質のバランスが取れた土壌のことといいます。

良い土を作るには、堆肥の施用が効果的です。



○ 堆肥の種類

堆肥は種類によって効果が異なるため、上手な使い方が必要です。

下表は堆肥の効果と特徴を示しています。

表1. 堆肥の効果と特徴

堆肥の種類	土壤改善効果		肥料的効果	特徴
	物理性改善 ^{※1}	化学性改善 ^{※2}		
牛ふん堆肥	中	中	小	肥料成分は穏やかに効きます。 有機物が土壌に残り、土壌改良に効果的です。
豚ふん堆肥	小	中	中	肥料的性質は鶏ふんと牛ふんの中間で、分解も速く効果が期待できます。土壌改良効果は長続きしません。
乾燥・発酵鶏ふん	小	中	大	分解が速く、肥料的性質が強い資材です。 一方、土壌改良効果はほとんど期待できません。
パーク堆肥	大	小	極小	樹皮を主原料としたもので、土壌改良効果が長続きします。 肥料的効果はさほど期待できません。

※1. 土が軟らかくなり保水力が増す ※2. 養分の保持力が増し肥料の持ちが良くなる

○ 良質堆肥の見極め方

色は良質な堆肥ほど黒っぽく、触感は強く握っても手のひらにつかず、わずかにカビ臭がします。発酵が進んでいない堆肥は、アンモニア臭や悪臭がするものがありますので、このような堆肥は更に発酵させてから使いましょう。

※ 堆肥には肥料成分も含まれますので、大量

表2. 堆肥の成分含有率(現物あたり%)

		窒素	りん酸	カリ
牛	乳牛	0.8	0.8	1.1
豚	副資材あり	1.9	3.9	1.9
	副資材なし	3.3	5.3	2.3
鶏	採卵鶏	2.8	5.8	2.9
	プロイラー	2.2	3.5	2.5

■ 営農部販売促進課

1. 農産物買取り・委託販売について

○ 野菜類の買取り・委託販売

販売促進課は組合員さんと品目、単価、数量等を話し合い、野菜の買取りを行っております。現在、卸売市場、小売店、加工業者、飲食店等を中心に販売しています。

今年度10月より、試験的に委託販売の計画をしています。通常の市場出荷での個別販売を予定しています。



2. 米の買取り強化について

○ 販売促進課は直接組合員さんからお米を買取ります。

※販売促進課の買取りメリット

- ①組合員さん宅へ直接買取りに伺います。
- ②紙袋、フレコン等にて買取りします。(フレコンは準備します。)
- ③くず米のみの買取りもOKです。
- ④買取り代金は一括でお支払い致します。



経済部 生産資材課

農薬名 石原MCPソーダ塩 (除草剤)

有効成分 MCPAナトリウム塩・・・19.5%

性状 茶褐色水溶性液体

人畜毒性 普通物

特長 ホルモン型、吸収移行型の選択性除草剤で、水稻や麦類などの広葉雑草処理剤として愛用されています。

適用作物と使用方法

作物名	適用雑草名	使用時期	10アール当たり使用量		本剤の使用回数	使用方法
			薬量	希釈水量		
麦類	一年生及び多年生広葉雑草	(秋播麦類) 幼穂形成期但し、収穫45日前まで	200~300g	70~100ℓ	1回	雑草茎葉散布又は全面散布

効果・薬害等の注意事項

麦類に使用する場合

- 少量散布（10アール当たり25~50L）には専用ノズルを使用してください。
- 雜草茎葉にかかるよう、まきむらのないように均一に散布してください。

安全使用上の注意事項

- 誤飲などのないように注意してください。誤って飲み込んだ場合は吐き出させ、直ちに医師の手当を受けさせてください。使用中に身体に異常を感じた場合には、直ちに医師の手当を受けてください。
- 原液は眼に対して刺激性があるので、散布液調製時には保護メガネを着用して薬剤が眼に入らないよう注意してください。眼に入った場合は直ちに水洗し、眼科医の手当を受けてください。
- 原液は皮膚に対して弱い刺激性があるので、皮膚に付着しないよう注意してください。付着した場合には、直ちに石けんでよく洗い落としてください。
- 敷設の際は農薬用マスク、手袋、長ズボン・長袖の作業衣などを着用してください。また、薬液を吸い込んだり浴びたりしないよう注意し、作業後手足、顔などを石けんでよく洗い、うがいをしてください。
- 使用残りの薬剤は必ず安全な場所に保管してください。

(MCPソーダ塩の特徴)

- ① 平均気温が13℃以上を目安として、晴天が続く日に散布して下さい。
散布後の降雨は著しく効果が低下する恐れがあります。
- ② カラスノエンドウに対して安定した効果を示します。
(散布適期2月下旬~3月中旬)
- ③ アメリカフウロ、キンポウゲ類、タデ類（ミチヤナギを除く）に対しては発生初期の散布で十分な効果を發揮しますが、生育が進んで個体の場合生育抑制（生育停止）で枯死に至らない場合もあります。



予約価格

石原MCPソーダ塩 200 g

336円



カラスノエンドウ



アメリカフウロ



キンポウゲ (キツネノボタン)

● 使用上の注意事項を確認して使用をお願い致します。